

# 審判委員会

2018年7月14日(土)  
審判委員会・事務担当 榎園

## 1. 審判委員会とは

審判委員会も新体制になり準役員として活動し始め早3年目に入りました。  
最初の2年間は皆様の温かい協力のもと手探りで運営をしてきました。  
現在、審判委員会は38名の委員で運営を行っています。

※構成 審判役員(4名)、審判準役員(男性:29名、女性:5名)  
18年度の活動としては、下記となります。

## 2. 18年度活動内容

### ①ブロック予選の審判対応

ハンドブックの要綱に明記されている「連盟が手配」を担当します。

※全日本、ハトマーク、TOMAS 交流大会、JA 東京カップ

### ②東京都少年サッカー連盟審判部への審判派遣

現在8名の審判委員を派遣していて、都大会の審判割当に対応しています。

### ③東京都少年サッカー連盟都大会の運営支援

都大会のコート本部および審判の対応をします。

※TOMAS(6年生選抜)、5年生選抜、TOMAS3年生交流、駒沢フェスティバル、マザーズ

### ④研修(技術・トレセン・選抜)との連帯

トレセンの練習試合等に審判対応で協力します。

※技術で18年度試行しているリトリートに関する審判でのお手伝い  
今後どの様に連帯していくかの検討も実施しています。

### ⑤審判委員の技術向上

審判委員の審判技術の向上のための研修を月1回実施します。

18年度の6月より月1回・二子緑地Gの試合の内1コート試合で

第1, 3, 5, 7試合を審判委員会研修に使用させていただきます。

各チームの審判実施機会を奪ってしまう形となりますが、審判委員の技術向上のため  
ご協力を宜しくお願い致します。

## ⑥各チーム審判の技術向上

### I. 各試合会場でのアドバイス

審判委員会のメンバーが各試合会場で実際の試合の審判を見させて頂き  
気が付いた点をアドバイスさせて頂きます。

各会場に必ずしも審判委員はいませんが、いた時には協力を宜しく  
お願い致します。

審判委員はアドバイス等をおこなう時は、必ず審判委員の名札を付けています。  
事前に試合運営本部にも顔を出しますので、ご協力を宜しくお願い致します。

審判に関して不明点が有りましたらご遠慮なく質問をしてください。

その場で回答出来ない事に関しましては、後日チーム経由でお答えします。

### II. チーム審判の技術向上の件

16年度、17年度は低学年審判の方対象で、年3回会場をこちらで選択して  
その日の試合での審判（後審判・研修希望者）に対しての研修を実施しました。

18年度は、小学校会場提供のチームより研修希望チームを募集して、  
該当日の試合に関して、ピッチ設営からアドバイスが出来ればと思っています。  
研修内容に関しましては、希望チームと内容検討をして決めて行きたいと  
思います。

※該当チームの審判の方への研修、研修希望者を含めた研修、  
座学、ビデオ撮影等

あらためて、希望チームを募集しますので今後の小学校会場担当チームは  
事前の検討をお願い致します。

今後も、審判委員会のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

以上